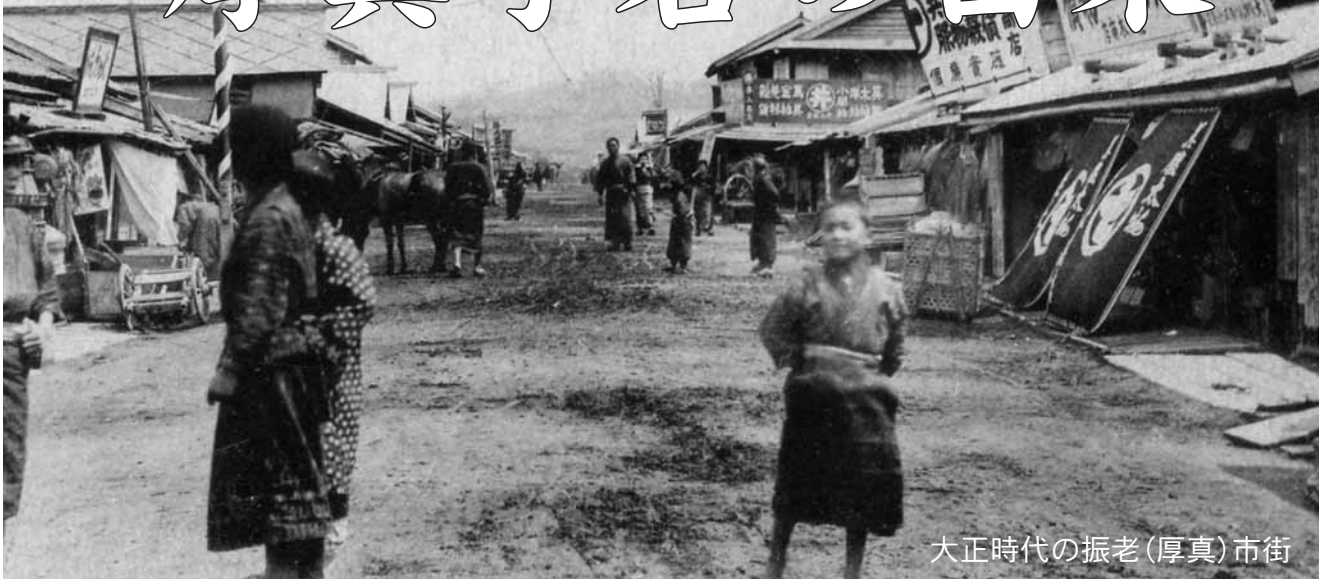


厚真字名の由来



大正時代の振老(厚真)市街

現在、厚真町には30の字名があります。

厚真の町名に由来があるように、字名にも由来があります。地形や歴史また地域住民相互の連帯などから名づけられたものなど、地域によってさまざまです。

以前にはたくさんの字名があり、類似している名称も多く、住民は不便を感じていました。そこで、開村60周年記念の恒久的事業として、字名地番の改正を行い、昭和32年6月10日から現在の字名になりました。町制が施行されたのは、昭和35年ですから現在の字名字名になったのは厚真村の時代です。

今月号では、町民の皆さんや帰省されている皆さんへ、お盆特別企画「厚真字名の由来」と題してお届けします。

参考資料

厚真町史、厚真村史、厚真町社会科郷土読本「あつま」、厚真の旧地名を尋ねて、各自治会史など
※平成17年国勢調査の人口と世帯数は、後日総務省が公表する小地域集計と相違する場合があります。

字幌内

この地一帯は、沢地帯でおおわれ、先住民が大きい沢の意味で表現されていました。道有林や村有林などの面積は、本村最大の地域。今後の発展を期待して、住民の熱意により従来 of 字名を用いました。

幌内 (ほろない) ポロナイ
137人 55世帯 148.2km²

字名の由来

主に、厚真村当時、字地番改正推進委員会が設立され、検討会が開かれ審議された結果である「新名称を設定した理由」から引用し、省略とわかりやすく手を加えています。

昔の地名 (ふりがな) アイヌ語の地名
平成17年国勢調査の人口と世帯数、面積(概数)

字名

字高丘

厚真川の支流、ハビウ川の流域を占める地域で、この地区は、模範地区として活躍している地域であり、周囲の地形からみて高台に位置するところから。

頗美字 (はびう) カピウ
61人 16世帯 35.2km²

本村のやや北部に位置する地域で、80町歩の美田があり、豊かな地域として今後の一大躍進の意味を込めて、この字名を用いました。

当仁加 (とうにか) ドンニカ
102人 30世帯 5.6km²

字富里

字東和

この地一帯は沼地であったが、住民の汗の結晶により、村内有数の米産地となりました。これは住民の和を中心とした協力によるもので今後の隆盛と相まって、この字名を用いました。

東老軽舞 (ひがしおいかるまい) オイカロマイ
96人 35世帯 8.0km²

字吉野

浜厚真に次いで早くから開けた地域で、住民が最も愛してきた「吉野桜」を中心に一致協力してきた地区。今後もさらにその精神を生かし発展していこうと、この字名を用いました。

西老軽舞 (にしおいかるまい) オイカロマイ
54人 16世帯 0.7km²

字朝日

住民は、不毛の原野を開拓事業に専念し、重要な農業地区の形成に努力を払った。この地一帯は、美しい田と畑となり、朝日が昇るように進展し今日に至っていることから。

宇久留太 (うくるぶと) ウクルブド
165人 63世帯 1.7km²

字桜丘

戸長役場が設置されていた地域。各種官公庁の設立と同時に発展してきたところであり、四方を桜に囲まれた壮麗なお寺があるところから。

近悦府 (ちかえつぷ) チカイエブ
60人 21世帯 9.7km²

字幌里

知決辺川の流域で放牧場として使用されていましたが、その後、開拓事業に従事し農耕地にする一方、製炭ならびに酪農地域として発展をしているところなので、従来の名称の一字を残し、この字名を用いました。

仁達幌 (にたっぼろ) ニッタッポロ
91人 41世帯 11.8km²

字本郷

入地開墾により開けたところで、この地の先駆者、本郷嘉之助によって今日の明るい地域として発展しました。このことから、氏の業績と永久の意志を継承する意味で、この字名を用いました。

知決辺 (ちけっぺ) チケッペツ
779人 294世帯 8.9km²

表町

市街地形成の大部分を占める商店街であり、従来から通称字名として一般住民に認識されていることから。

振老 (ふれおい) フリオイ
339人 138世帯 0.3km²

京町

市街地の中でも「都町」と呼ばれるような条件下にあって、役場庁舎を中心とした行政官庁の所在地でもあることから。

振老 (ふれおい) フリオイ
182人 74世帯 0.2km²

本町

市街地で駅前通りと称して、交通そのほかの中心地であり、すべてのみなもとであることから。

振老 (ふれおい) フリオイ
104人 52世帯 0.1km²

錦町

市街地の中心部のはずれに位置する所で、官公庁の所在地と住宅地で形態も美しく「錦絵」のように称されるところから。

振老 (ふれおい) フリオイ
91人 43世帯 0.2km²

字美里

入地開墾による地で、しかも市街地に隣接し、特に四方を水田に包まれ、この地域の展望がすばらしいところから、この字名を用いました。

下振内 (しもふれない) フレナイ
137人 48世帯 4.1km²

新町

本村の中央部に位置し、文教施設の所在地でもあり、近代的ブロック住宅がたちならび将来とも文化的市街地として発展性があるところから。

上振内 (かみふれない) フレナイ
423人 208世帯 2.2km²

字宇隆

開拓前は湿地帯で葦^{アシ}が群がり、全く歩く^{みち}路すらなかった。その後入地開墾により、今日あるウクル米の名声の基礎を築き、将来の隆盛が期待されることから。

宇久留 (うくる) ウクル
146人 47世帯 26.2km²

字豊沢

うっそうとした大森林の地を苦心し開墾の結果、今日では堅実な農村地域として躍進中であり、豊かな沢がある地域の意味で、この字名を用いました。

当麻内 (とうまない) トーオマナイ
299人 102世帯 17.0km²

字富野

野安部太の野と富めるを組み合わせ、厚真穀倉の中心的位置にある現在の情勢と将来も繁栄を願う住民一同の思いを込め「富める野」すなわち富野とされました。

下野安部太 (しものやすべぶと) ノヤシペプト
130人 48世帯 4.9km²

字上野

地区住民の熱意により、造田計画が成功し、現在は有数な美田となって堅実な発展をしている。このすぐれた住民の精魂を意味づけたもの。

上野安部太 (かみのやすべぶと) ノヤシペプト
104人 37世帯 4.7km²

字豊川

厚真川右岸の平地でこの場所には、恒久的な堰堤^{えん}があり、季節になるとこれをのぼるマス、アカハラなどの川の幸がとれるところから。

上牛志別 (かみうししべつ) ウシシペツ
185人 94世帯 5.8km²

字共栄

大排水溝を掘削し堅実な農村地域として発展。その陰には、住民の共同精神によるもので、将来も繁栄を期待されていることから。

下牛志別 (しもうししべつ) ウシシペツ
109人 37世帯 3.8km²

字上厚真

大正11年に北海道鉄道による金山線の開通で年々移住者が増加するとともに、行政官庁をはじめ、病院・学校などの建設により市街地が形成。今日では、本村南部地区の中心地として発展していることから。

周文 (しゅぶん) シュブンペツ
537人 202世帯 2.5km²

字厚和

入地開墾して、今日の良田の基礎を築き上げた。南部開発による平和な地域として期待されていることから、この字名を用いました。

周文 (しゅぶん) シュブンペツ
64人 22世帯 6.2km²

字
共
和

勇払原野の一角を占める広大な地域で、軌道客土による土地改良が進められ、今日ある美田と良い畑が出来た。平和な地域として発展するところから。

※軌道客土…客土方法のひとつ。土運車で客土を運搬するもの。北海道の泥炭地を改良する方法として用いられた。

西周文 (にししゅぶん) シュブンペツ
214人 61世帯 10.6km²

字
清
住

この地一帯は未開地で、これが開拓完成の時には、入植者の入地によって、今後の発展が期待されていることから、新天地の意味でこの字名を用いました。

浜厚真 (はまあつま) アツマ、マトマブ、マツマム
0人 0世帯 2.2km²

字
鯉
沼

この地域の周辺に大沼があり、鯉がいることから広く釣り人の遊園地として親しまれているので、この字名を用いました。

上周文 (かみしゅぶん) シュブンペツ
73人 23世帯 5.9km²

字
浜
厚
真

この地は本村でも最も早く開けたところ。最近、鉄道はディーゼルカーになり、橋りょうは最新式永久橋の完成などです。ますます今後の発展が期待されているところから、住民の熱望により従来の字名が用いられました。

浜厚真 (はまあつま) アツマ、マトマブ、マツマム
85人 41世帯 11.0km²

お盆特別企画 厚真字名の由来

字
軽
舞

富山団体の移住により開拓されたところで、現在100余町歩の美田が有り、今後ますます発展することから、昔の伝統を保持するため、住民の熱望によりこの字名を用いました。

軽舞 (かるまい) カルマイ
192人 66世帯 16.7km²

字
豊
丘

周囲の地形から見て、小高いところに位置するこの地域は、地域で字名を募集したところ30点近い応募があり、その中の5点に絞り投票した結果、豊丘に決定しました。

野安部 (のやすべ) ノヤシペ
106人 36世帯 15.4km²

字
鹿
沼

この一帯は昔、森林で葎^{アシ}がおい茂る地であった。当時、鹿の群れが沼のほとりに住んでいたということから、この字名を用いました。

入鹿別 (いりしかべつ) イルシユカペツ
174人 55世帯 19.7km²



昭和35年 町制施行記念パレード (厚真市街)